

2023年度 まちづくりネットモニター第4回調査結果 「災害・防災等に関する情報発信手段」



本市では、災害・防災等に関する情報（災害情報・避難情報・防災情報・危機管理情報・国民保護情報等）を市民の皆さまに周知するため、防災ウェブサイト、防災メールマガジン、SNS(Facebook・Twitter)、電話ガイダンス、コミュニティFM放送などにより情報を発信しています。

現代社会は、ライフスタイルも多様化しており、情報発信手段の1つである防災行政無線に関する運用方法の見直しやその他の情報発信手段の認知度等を把握し、今後の取組みの参考とするため、アンケートを実施しましたので、その結果についてお知らせします。

(防災危機管理課)

【調査概要】

○調査期間	令和5年6月19日(月)～6月28日(水)	10日間
○モニター数	398名	(男性172名 女性226名)
○回答者数	365名	(男性158名 女性207名)
○回答率	91.7%	

【分析】

≪ 回答者内訳 (人) ≫

	10代-20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代-90代	総計
女性	9	39	66	51	35	7	0	207
男性	6	7	34	43	24	30	14	158
総計	15	46	100	94	59	37	14	365

≪ あなたのお住まいの地域について ≫

・全体の17.0%が「ハザードエリアに住んでいる」と回答。また、8.8%は「わからない」と回答。(問1)

≪ 防災行政無線について ≫

・全体の58.4%が「防災行政無線を聞いたことがある」と回答。また、ハザードエリア内に限定すると、72.6%に上昇した。(問2)

・定時放送(7時、12時、18時)については、どの時間帯も「必要」との回答が過半数を上回っており(56.7%～74.5%)、ハザードエリア内に限定するとさらに上昇した(64.5%～80.6%)。音楽については、どの時間帯も「現在のままでよい」の回答が多かった(91.2%～96.0%) (問4-問9)

・全体の61.6%が、「あまり聞き取れなかった」、「まったく聞き取れなかった」と回答。音声を聞き取りにくいと感じている方が多い結果となっている。(問3)

・電話ガイダンスについては、全体の97.5%が「知らなかった」と回答。(問10)

≪ その他の情報発信手段について ≫

・防災ウェブサイトは全体の77.2%が「知っている」と回答。防災メールマガジンについては、全体の43.9%が「知っている」と回答。SNSアカウントについては、全体の49.1%が「知っている」と回答。(問12-問14)

【考察】

・防災行政無線の定時放送については、生活のリズムとして役立っているとの回答が多く、音楽についても、定着していることが分かった。

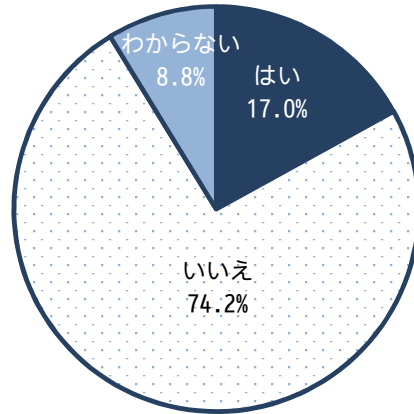
・防災行政無線については、近くにないと聞こえない、環境によっては音声を聞き取りにくいという課題が明らかとなった。また、聞き取れなかった際の代替手段である電話ガイダンスも含めその他の防災情報発信手段の認知度や活用度が低いことが分かったため、効果的な周知の方法を検討する。

・ハザードエリアに住んでいる方のほうが、防災に関する情報収集の意識が高い回答結果となっている。

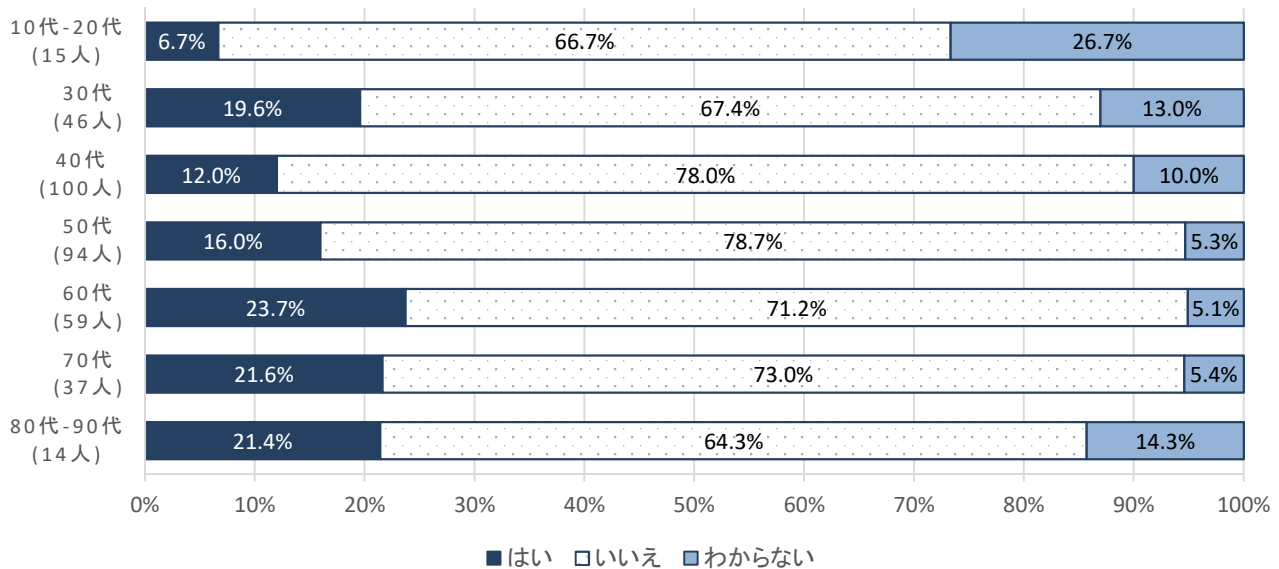
※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

第1章 あなたのお住まいの地域について

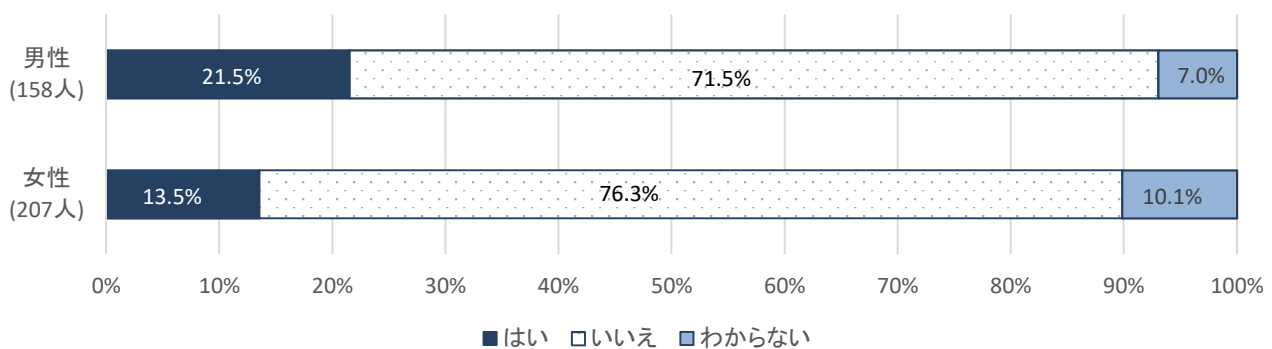
問1 あなたがお住まいの地域は、ハザードエリア（浸水想定区域または土砂災害警戒区域）ですか？（1つ選択）
（回答者：365人）



年代別



性別

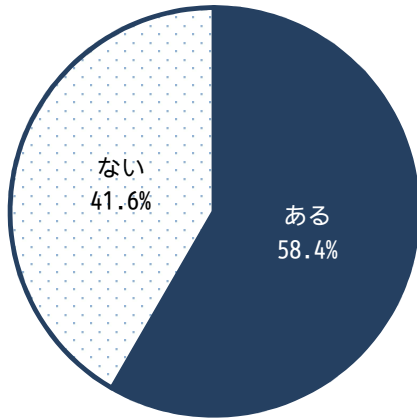


「ハザードエリアに住んでいる」と回答した方は17.0%であった。「わからない」と回答した方が8.8%おり、年代別では10代-20代の26.7%が最も高かった。

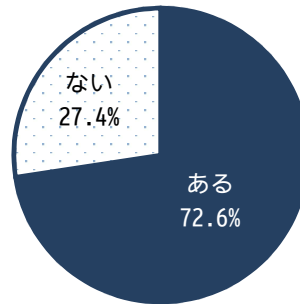
第2章 防災行政無線について

問2 防災行政無線を聞いたことがありますか？（1つ選択）

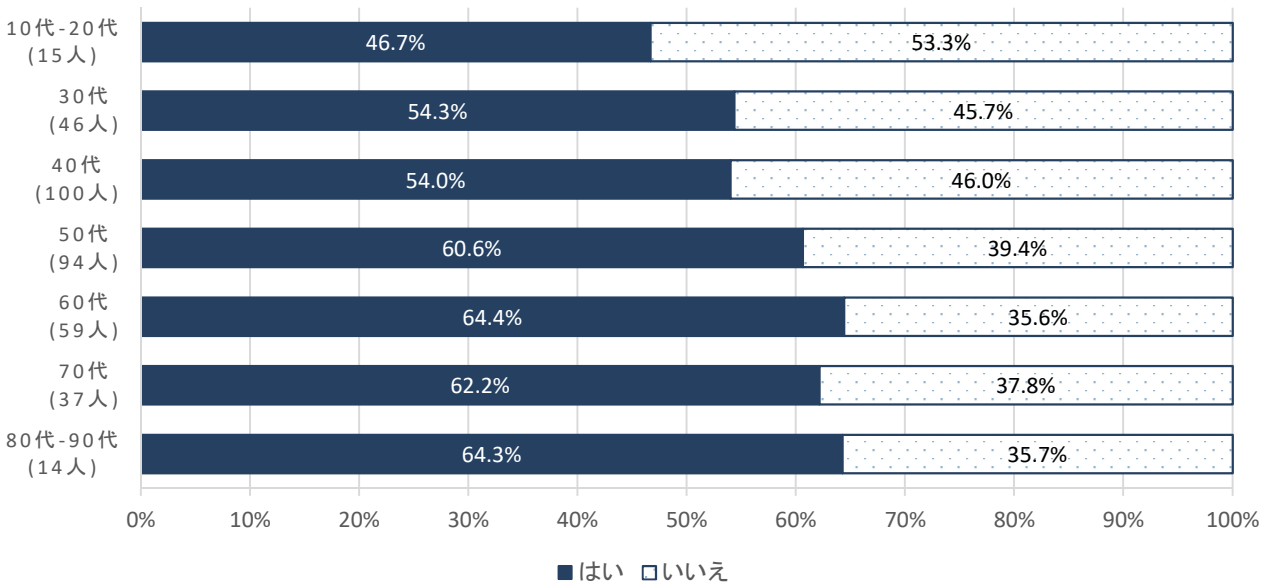
（回答者：365人）



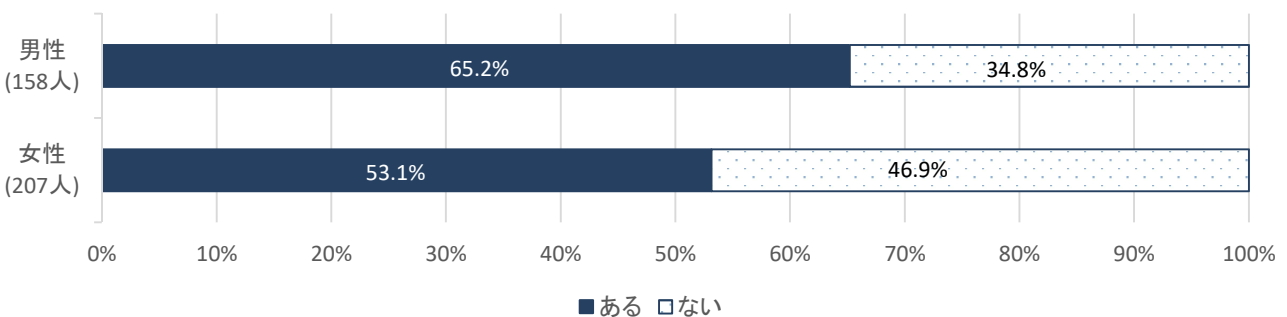
ハザードエリアにお住まいの方のみ抜粋



年代別

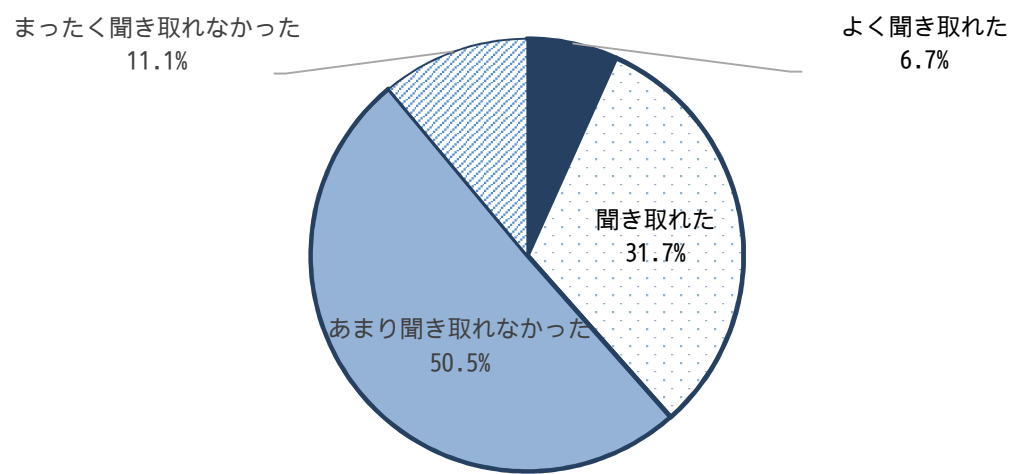


性別

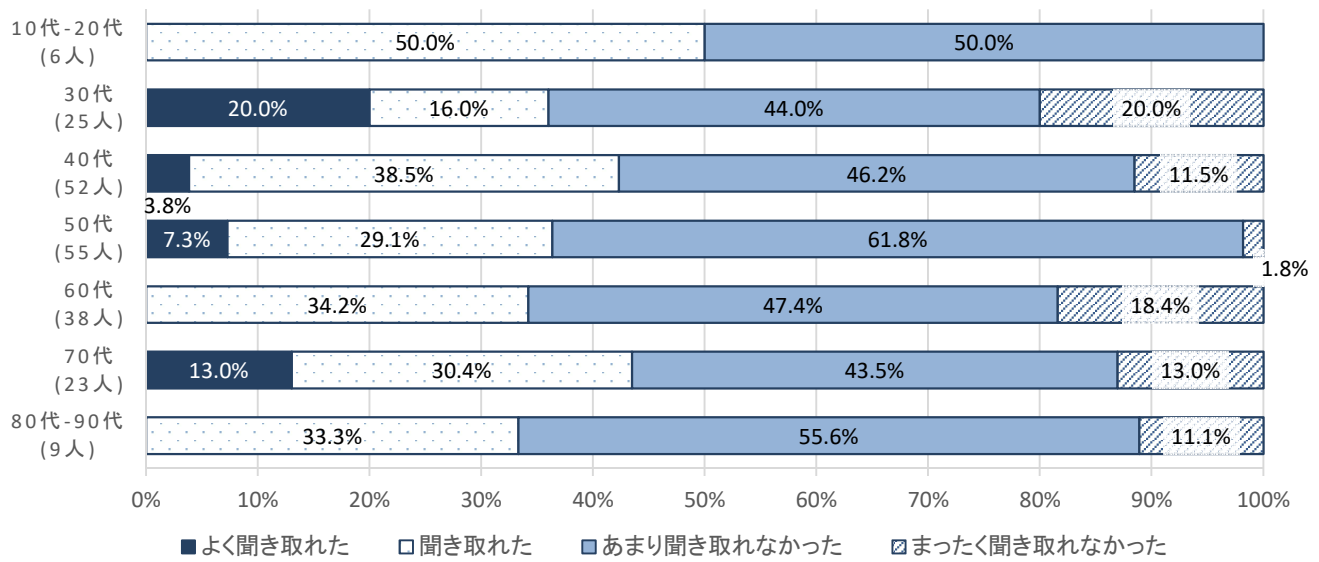


「防災行政無線を聞いたことがある」と回答した方は58.4%であり、ハザードエリアにお住まいの方に限定すると72.6%に上昇している。また、年代が上がるほど聞いたことがあると回答する方が多い。男女別では、男性のほうが「防災行政無線を聞いたことがある」との回答が女性より12.1ポイント高かった。

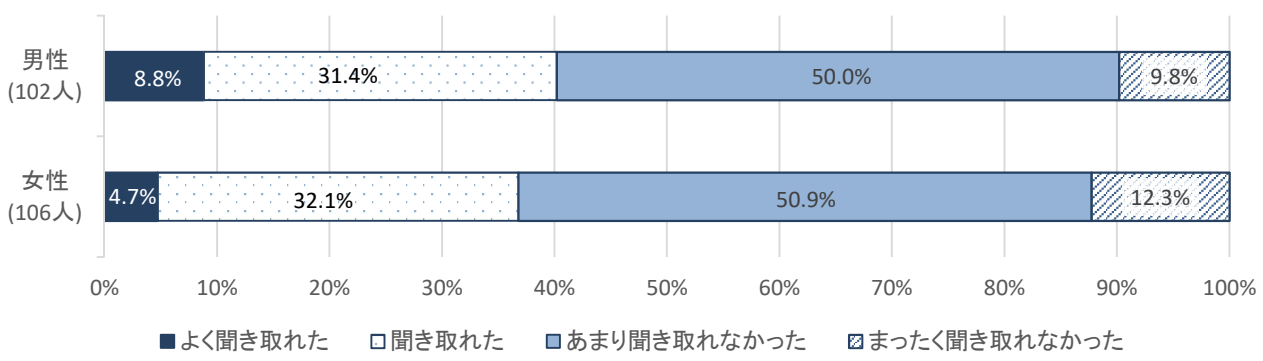
問3 問2で「ある」とお答えした方にお聞きします。放送内容を聞き取ることができましたか？（1つ選択） （回答者：208人）



年代別



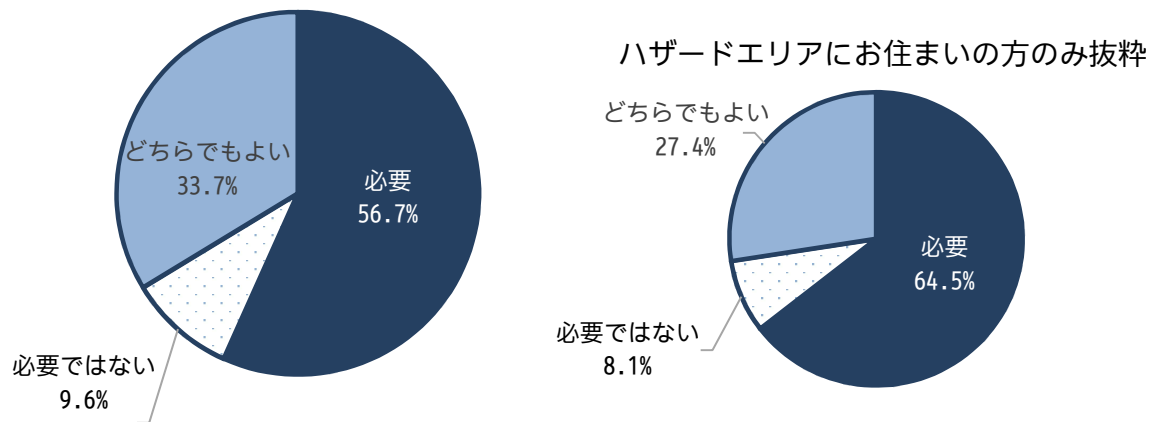
性別



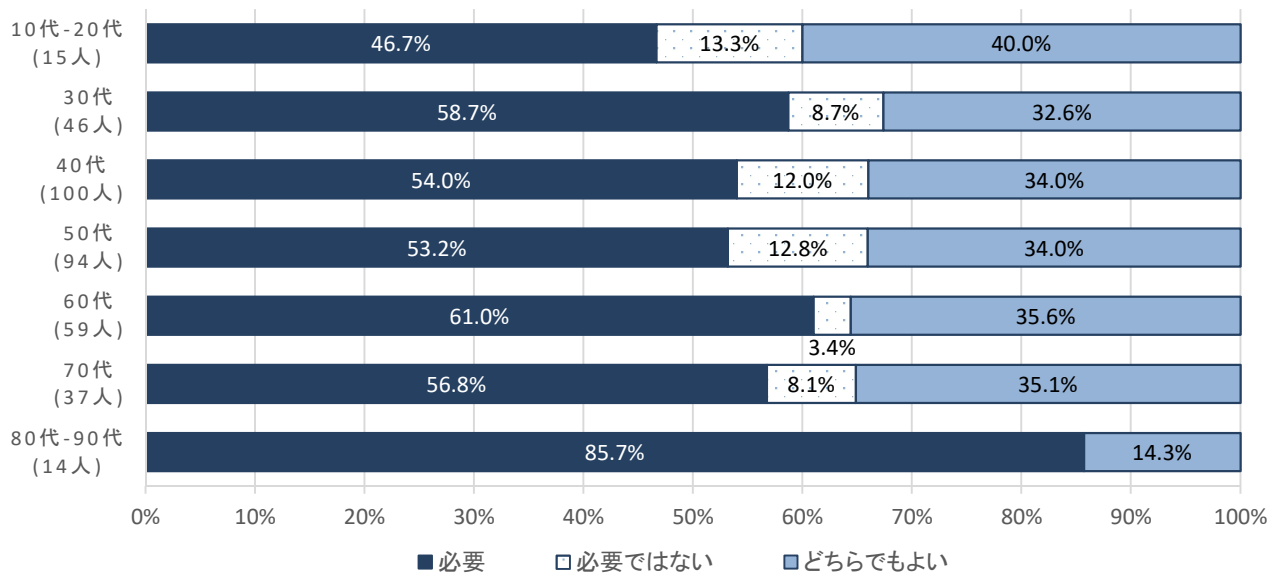
「あまり聞き取れなかった」、「まったく聞き取れなかった」の合計は61.6%となっており、聞き取りにくいと感じている人が多い結果となっている。年代別を分析すると聞き取り方に法則性がなく、聞こえ方は環境に左右されることが推測される。

問4 7時の定時放送(音楽 野ばら)は必要だと思いますか？(1つ選択)

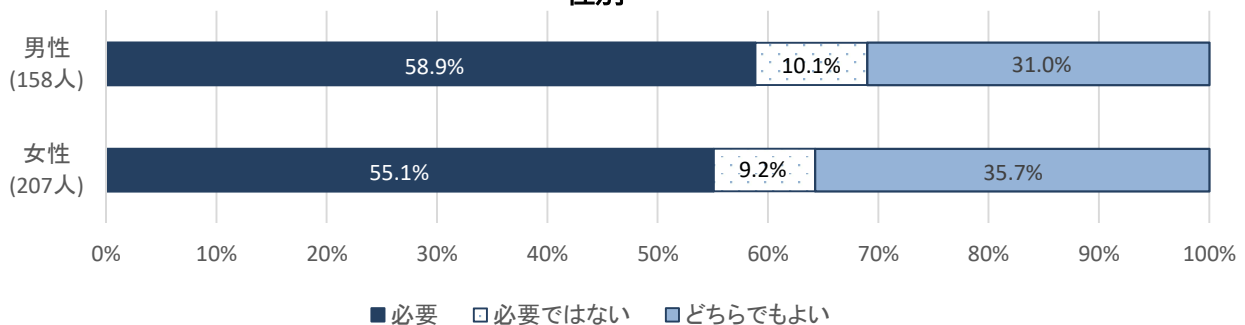
(回答者：365人)



年代別

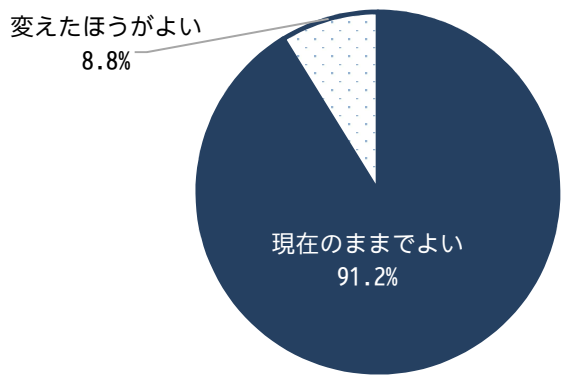


性別

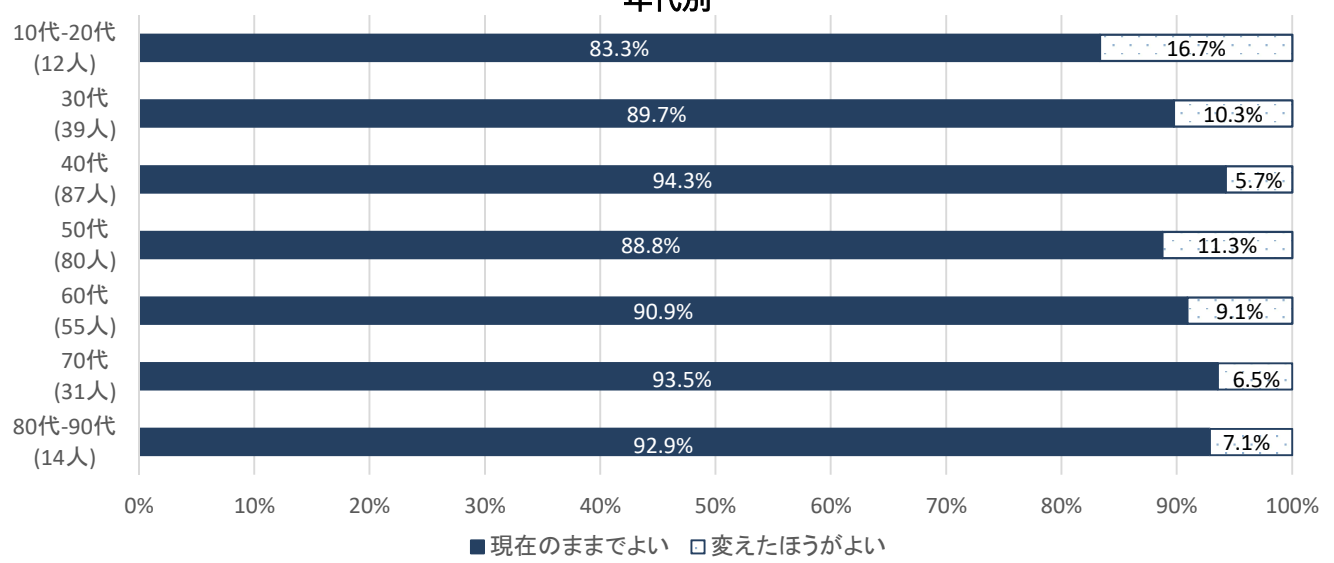


「必要」の回答が56.7%であり、特に年代別では、80代-90代で最も高く、85.7%が「必要」と回答した。また、ハザードエリアにお住まいの方は「必要」の回答が64.5%となっている。

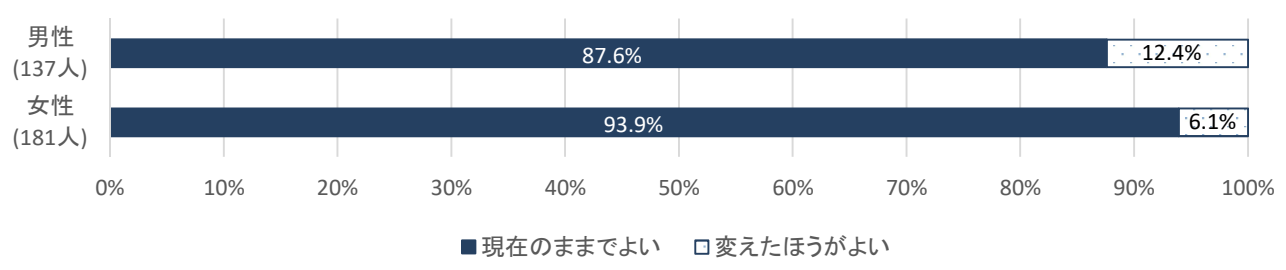
**問5 問4で「必要」または「どちらでもよい」とお答えした方にお聞きします。
音楽(野ばら)についてどう思いますか？(1つ選択)** (回答者：318人)



年代別



性別



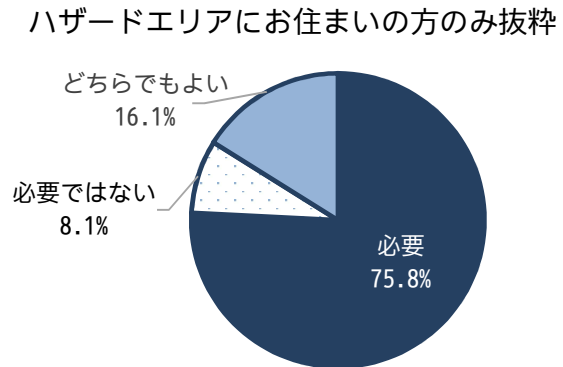
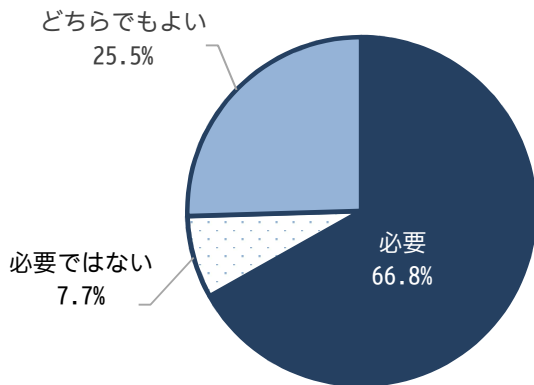
変えたほうがよいと回答した方の具体的な曲名(抜粋)

- ・ G R e e e Nの曲 (キセキなど)
- ・ 郡山市歌 (市民の歌ではなく市歌)、福島県民の歌
- ・ メヌエット
- ・ かつこう
- ・ 世界に一つだけの花
- ・ ハクシヨン大魔王の歌 (市川昭介 & 丘灯至夫と郡山にゆかりのある曲だから)

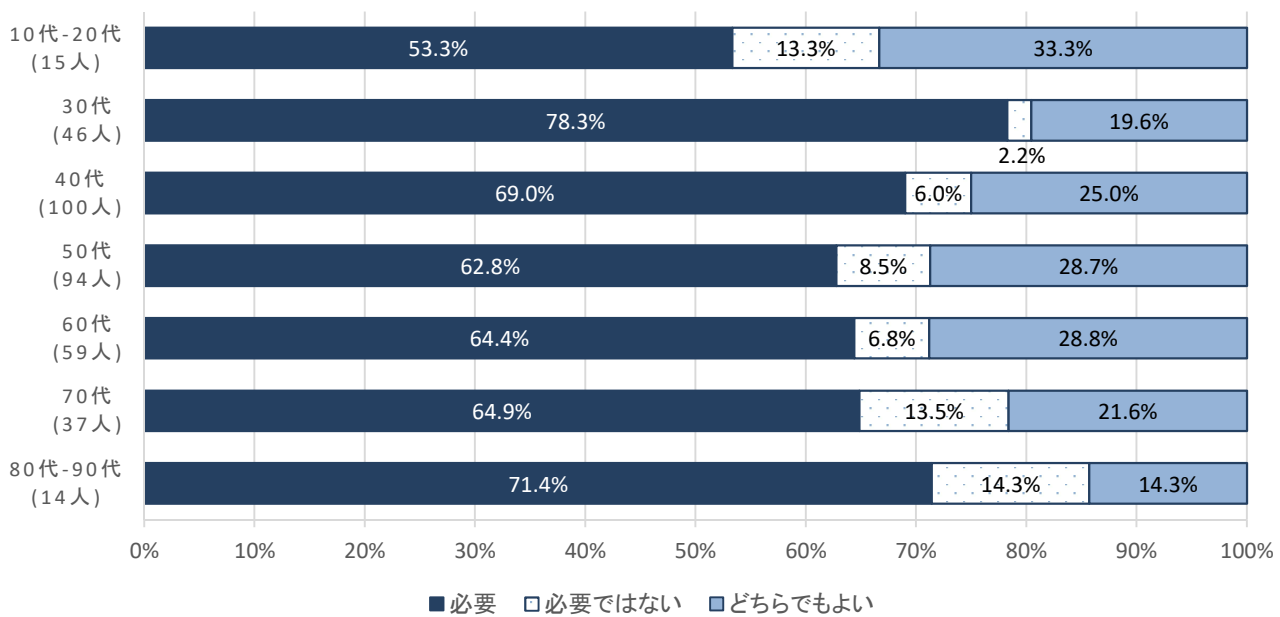
「現在のままでよい」の回答が91.2%であり、全ての年代で、8割以上の方が「現在のままでよい」と回答した。

問6 12時の定時放送(音楽 郡山市民の歌)は必要だと思いますか？(1つ選択)

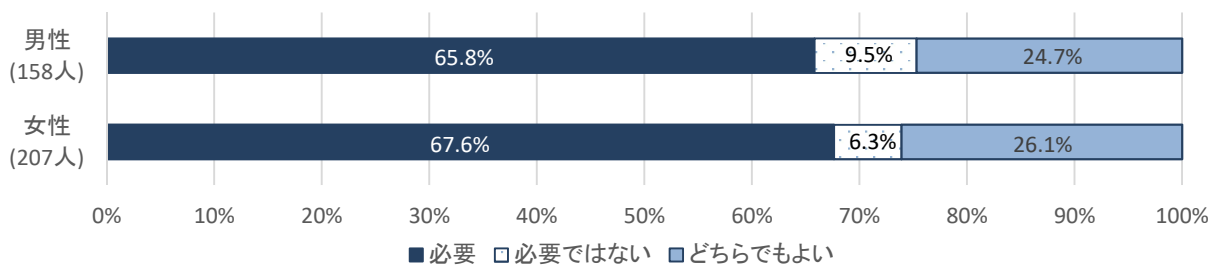
(回答者：365人)



年代別

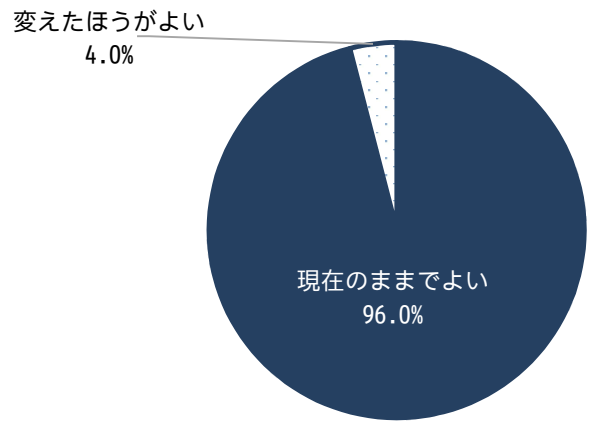


性別

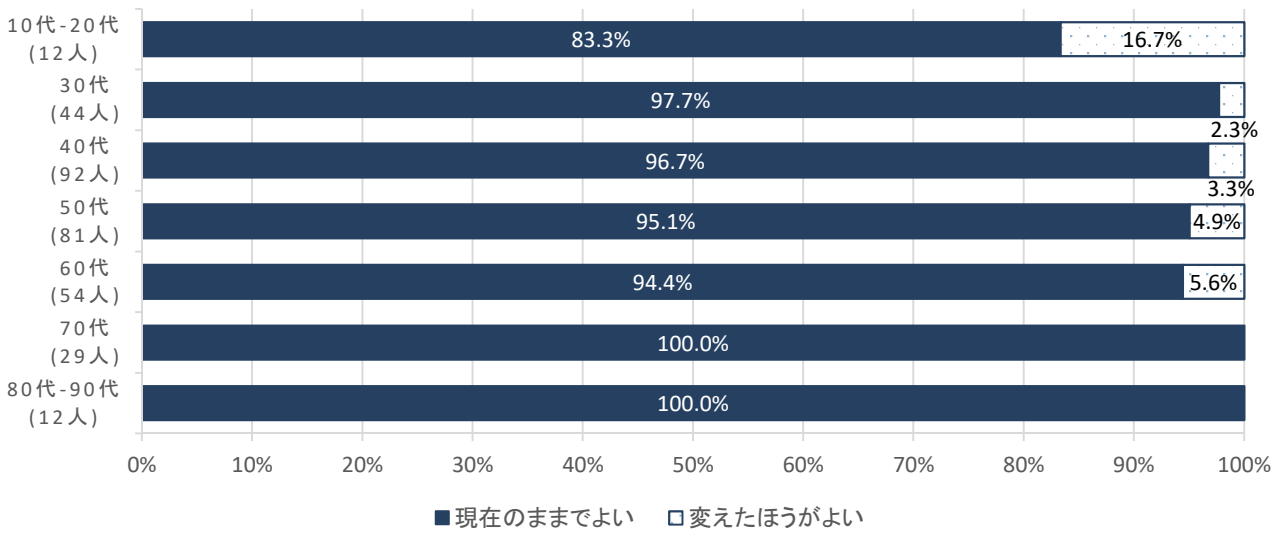


「必要」の回答が66.8%であり、特に年代別では、30代で最も高く、78.3%が「必要」と回答した。また、ハザードエリアにお住まいの方は「必要」の回答が75.8%となっている。

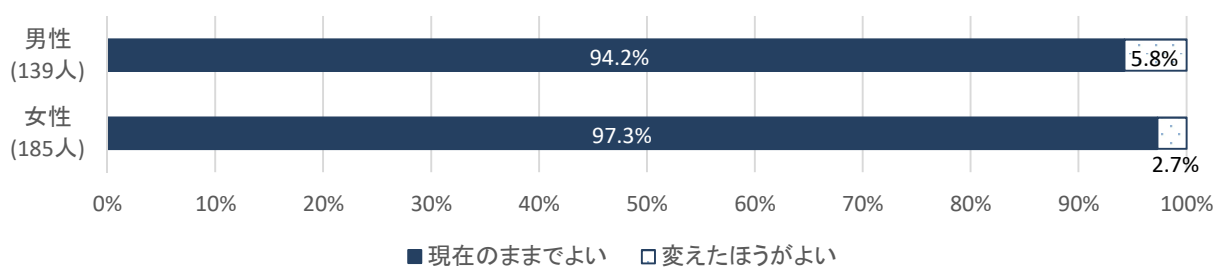
**問7 問6で「必要」または「どちらでもよい」とお答えした方にお聞きします。
音楽(郡山市民の歌)についてどう思いますか？(1つ選択)** (回答者：324人)



年代別



性別



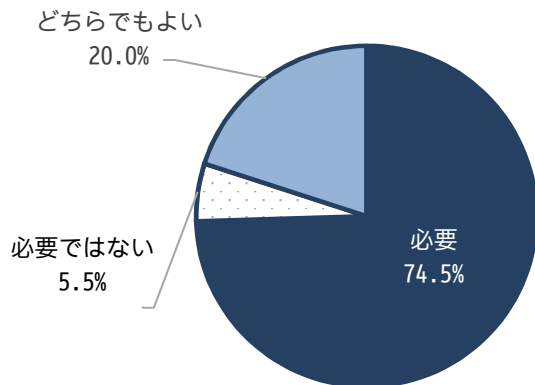
変えたほうがよいと回答した方の具体的な曲名(抜粋)

- ・キセキ
- ・歓喜の歌
- ・西田敏行さんの「もしもピアノが弾けたなら」
- ・ブルーハーツの「人にやさしく」
- ・第九

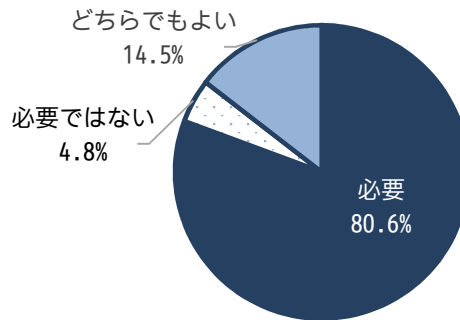
「現在のままでよい」の回答が96.0%であり、特に年代別では、70代、80代-90代の方は「現在のままでよい」の回答が100%であった。

問8 18時の定時放送(音楽 夕焼け小焼け)は必要だと思いますか？(1つ選択)

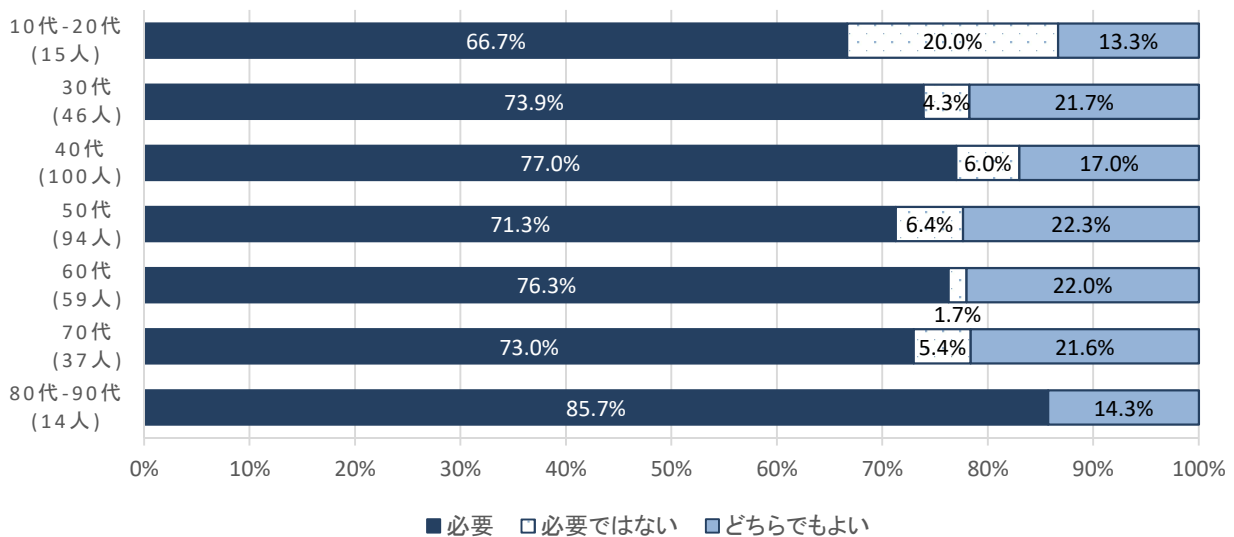
(回答者：365人)



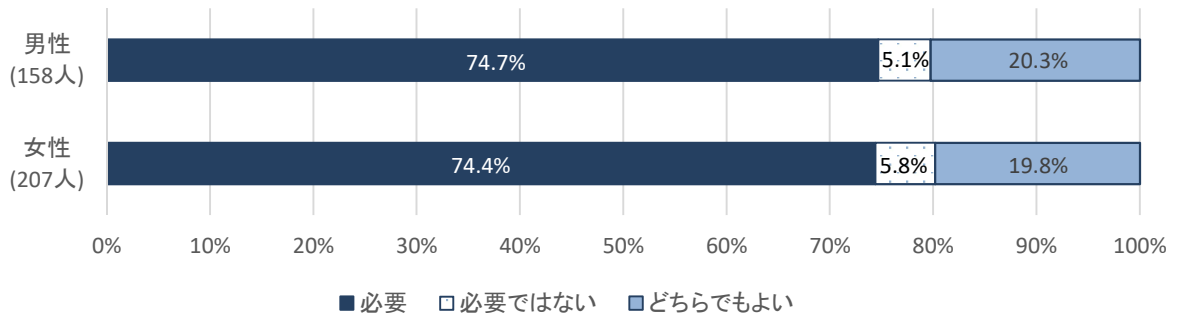
ハザードエリアにお住まいの方のみ抜粋



年代別



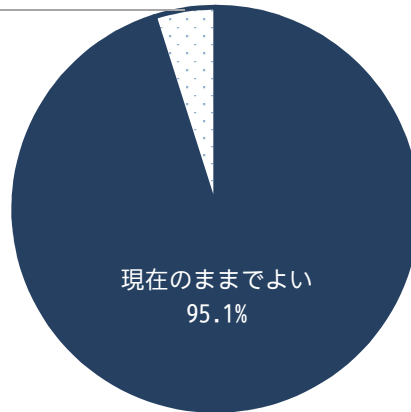
性別



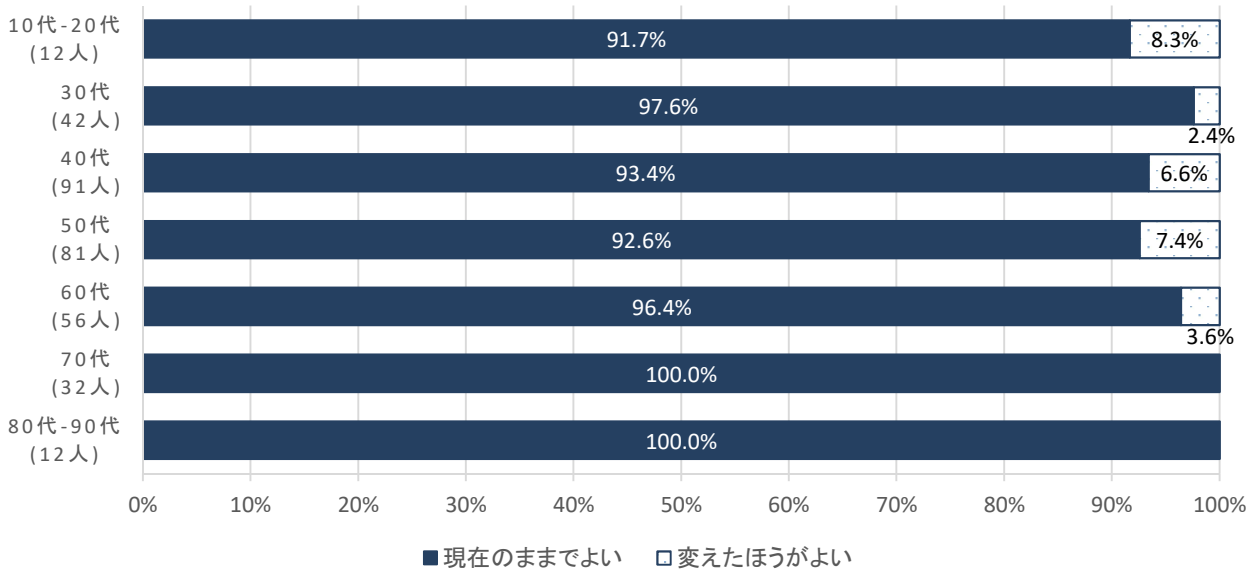
「必要」の回答が74.5%であり、特に年代別では、80代-90代で最も高く、85.7%が「必要」と回答した。また、ハザードエリアにお住まいの方は「必要」の回答が80.6%となっている。

**問9 問8で「必要」または「どちらでもよい」とお答えした方にお聞きします。
音楽(夕焼け小焼け)についてどう思いますか？(1つ選択)** (回答者：326人)

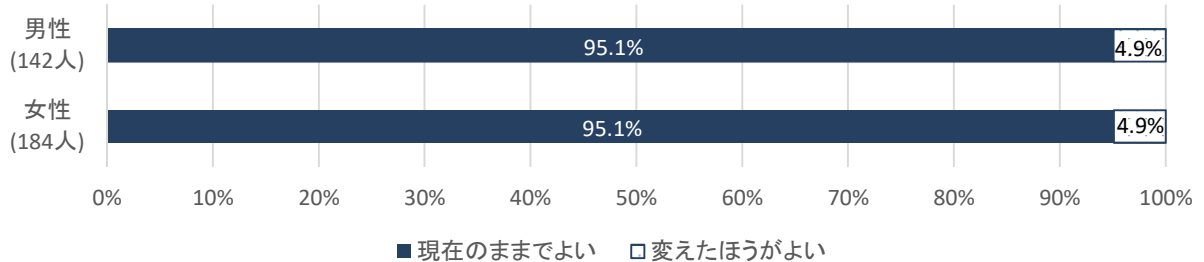
変えたほうがよい
4.9%



年代別



性別

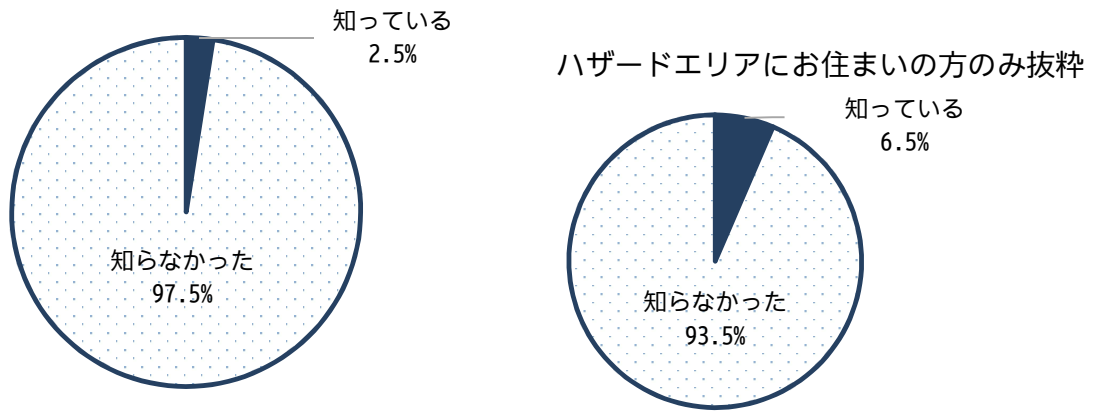


変えたほうがよいと回答した方の具体的な曲名(抜粋)

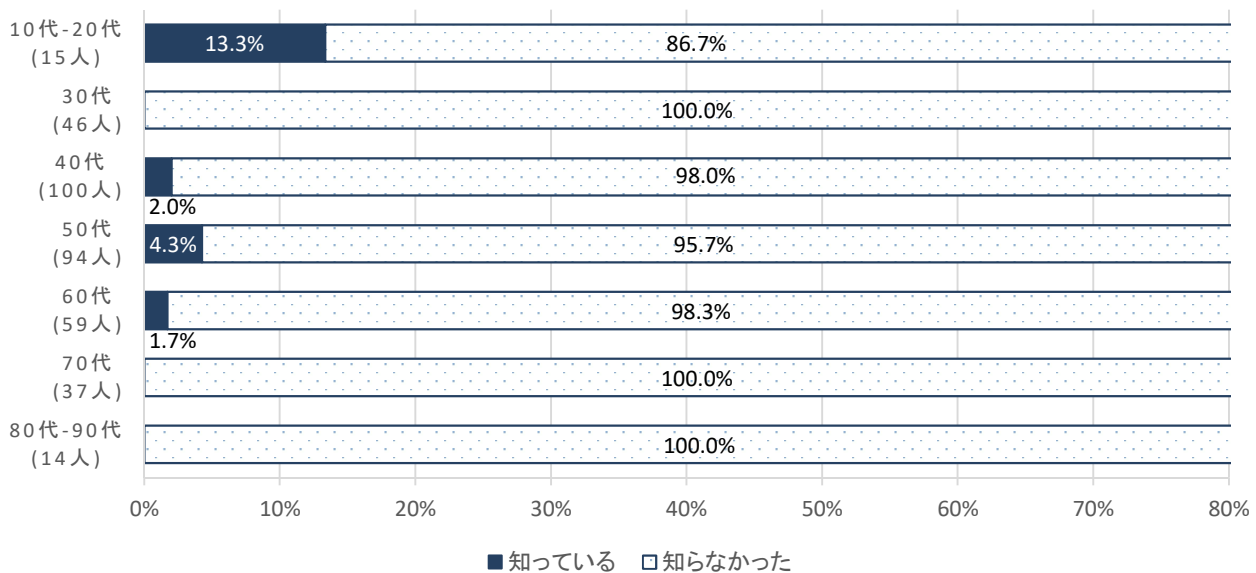
- ・ G R e e e Nの曲 (キセキ、星影のエールなど)
- ・ 郡山ゆかりの方の曲
- ・ オレンジ

「現在のままでよい」の回答が95.1%であり、特に年代別では、70代、80代-90代の方は「現在のままでよい」の回答が100%であった。

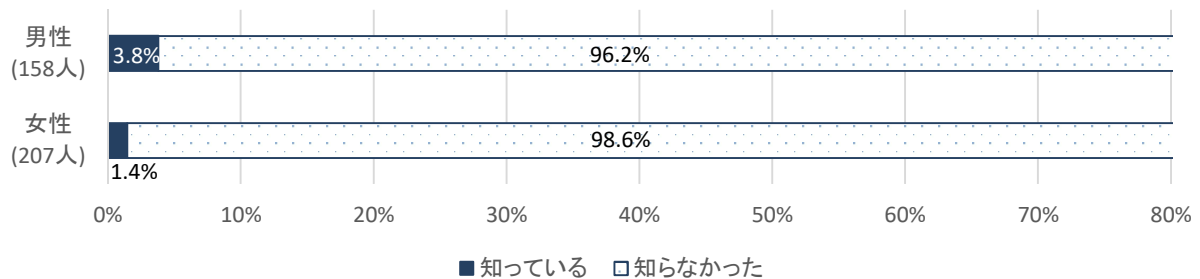
問10 防災行政無線の音声聞き逃したときや、もう一度聞きたいときに、電話ガイダンス(0120-131-963)で内容を確認できることをご存知ですか？(1つ選択) (回答者：365人)



年代別



性別

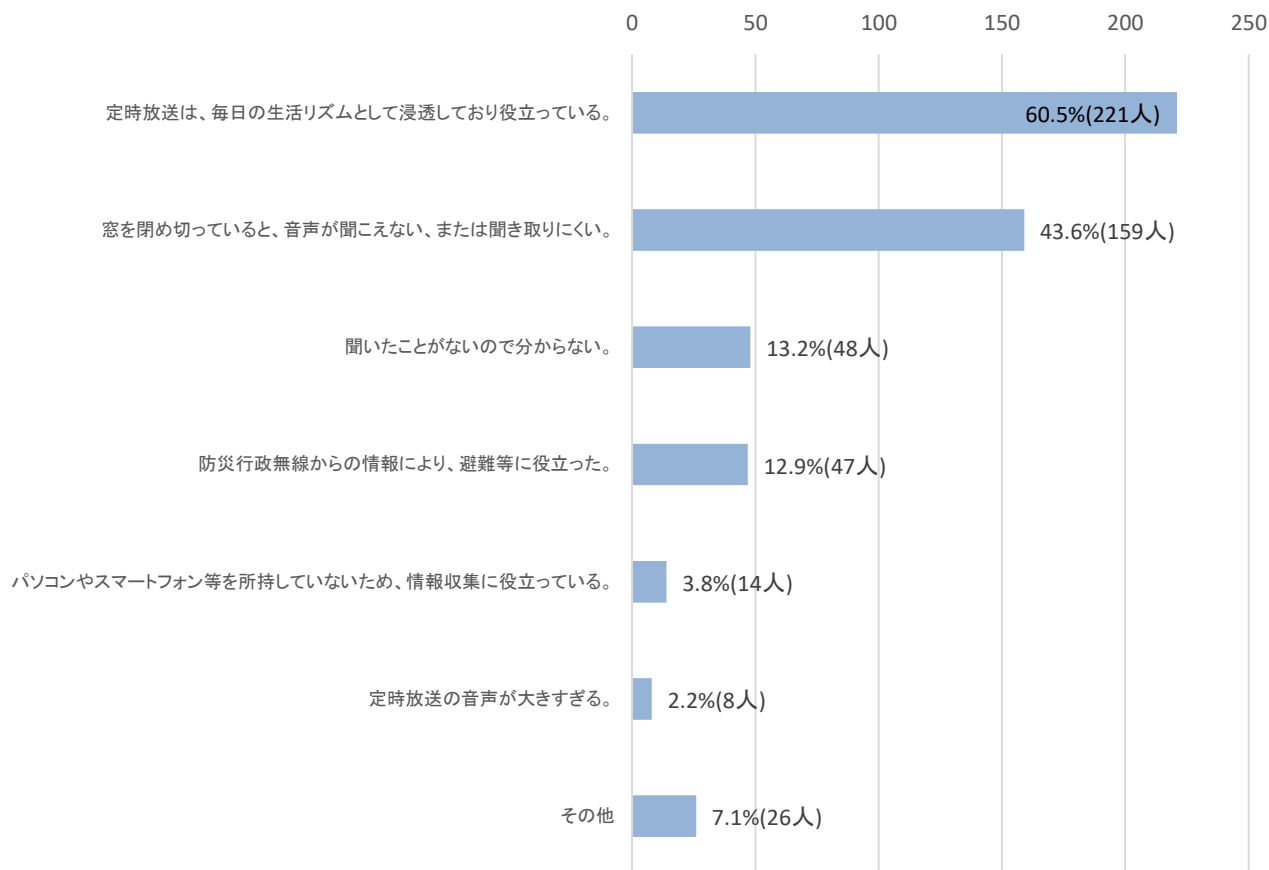


「知らなかった」と回答した方が97.5%となっており、ハザードエリアにお住まいの方に限定すると回答が93.5.%と減少している。また、年代別では30代、70代、80-90代においては、「知っている」と回答した方がいなかった。

※複数回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出しました。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。

問11 防災行政無線についてどう思いますか？（複数選択可）

（回答者：365人）



「その他」を選択した方の主な意見

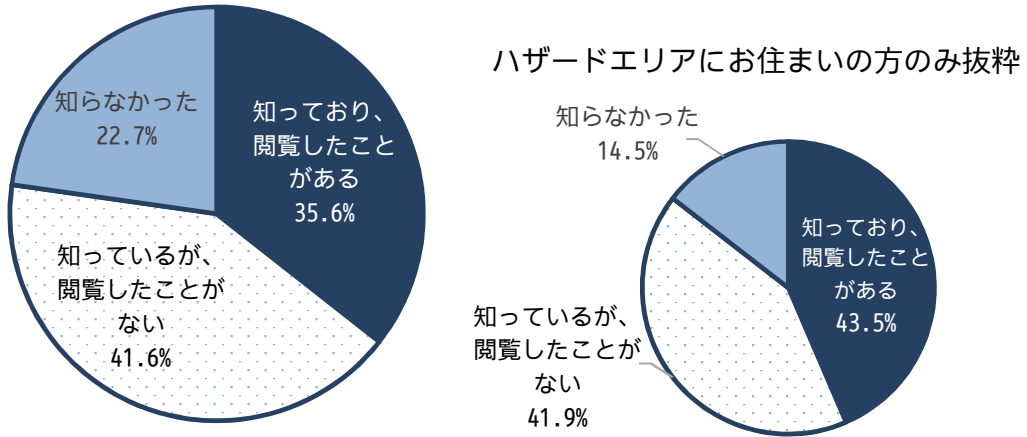
- ・目の不自由な方等には、必要な発信手段かもしれません
- ・防災行政無線放送があること自体知らなかった
- ・もっと防災行政無線の存在を周知したほうが良いと思う
- ・無線の近くでしか聞こえないので、普段の生活ではほぼ耳にする機会はありません
- ・もう少し防災行政無線の数を増やしたほうが良いと思います
- ・夜勤の人や乳児の子育て中の人にとっては、迷惑ではないかと思う
- ・生活リズムの個人差やエリアメールの有効性を思うと、今の定時放送とは違った形式でもよいのでは？
- ・流すことが目的になるのではなく、きちんと聞き取れて理解されることが大事
- ・風向きによっては聞き取りにくい時があります
- ・定時放送はよく聞こえます。ただ、災害時、緊急時に大雨の際に聞こえるかは疑問です
- ・大雨の時は放送の内容が全く聞こえないので、スマホなどをあまり使えない高齢者は非常に不安だと思います
- ・ハウリングしてしまい聞き取りにくいので音声の改善が必要
- ・音楽はメロディーで判別できるが、人の声は何を話しているのか分からないことが多い

「定時放送は、毎日の生活リズムとして浸透しており役立っている」が60.5%、次いで「窓を閉め切っていると、音声が聞こえない、または聞き取りにくい」が43.6%であった。

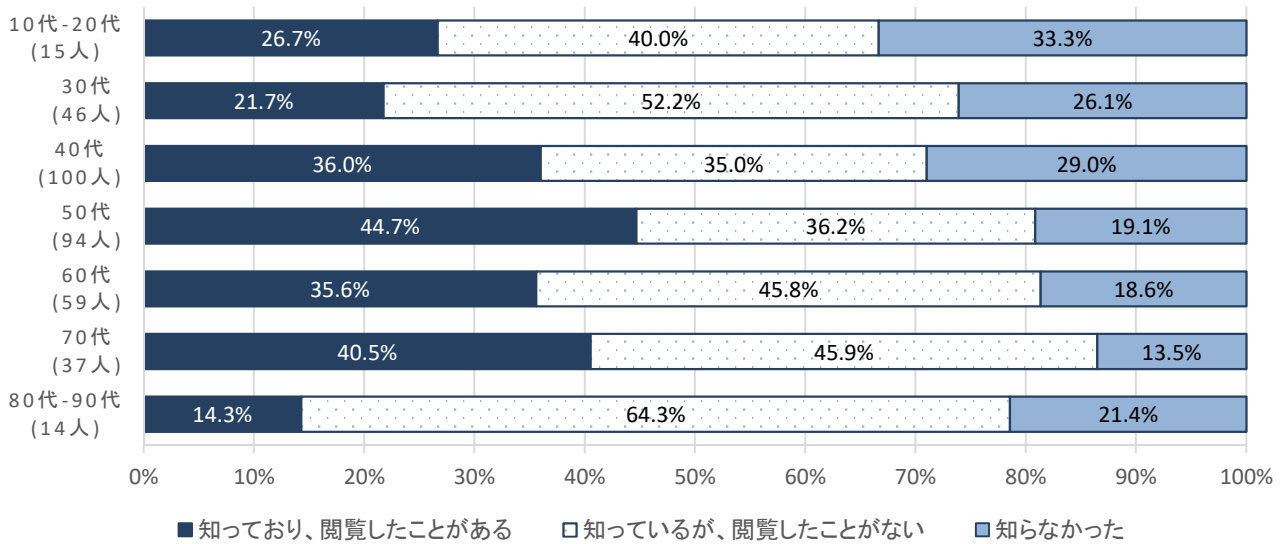
第3章 その他の情報発信手段について

問12 「郡山市防災ウェブサイト」をご存じですか？（1つ選択）

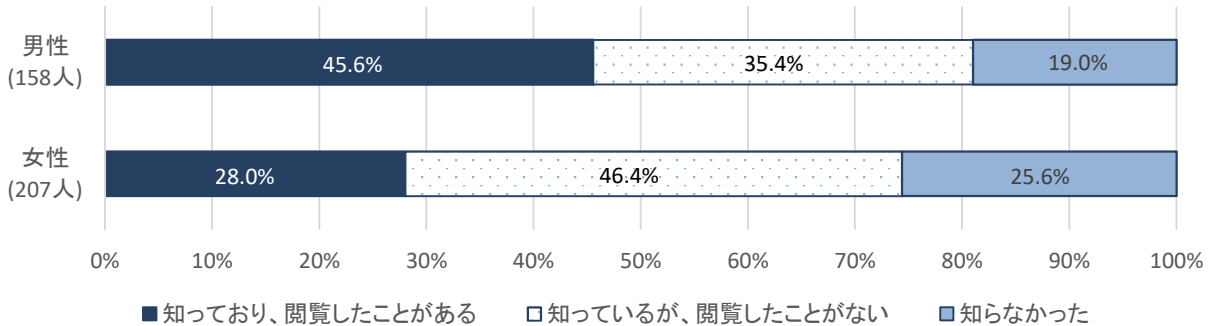
（回答者：365人）



年代別



性別

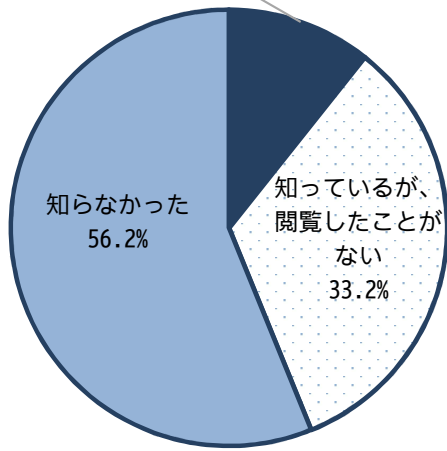


「知っており、閲覧したことがある」「知っているが閲覧したことがない」と回答した方を合わせると77.2%であり、ハザードエリアにお住まいの方に限定すると85.4%に上昇している。また、年代別では、70代で認知度が最も高く86.4%で、性別では、男性のほうが6.6ポイント高かった。

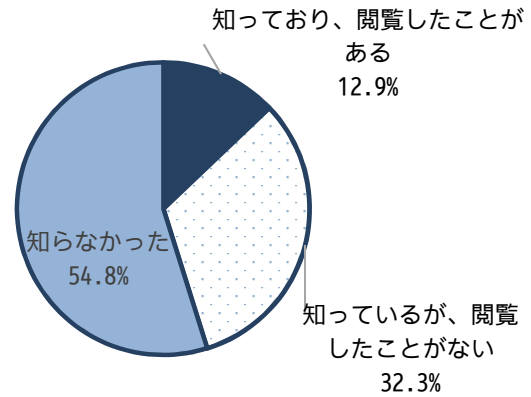
問13 登録制の「防災メールマガジン」をご存知ですか？（1つ選択）

（回答者：365人）

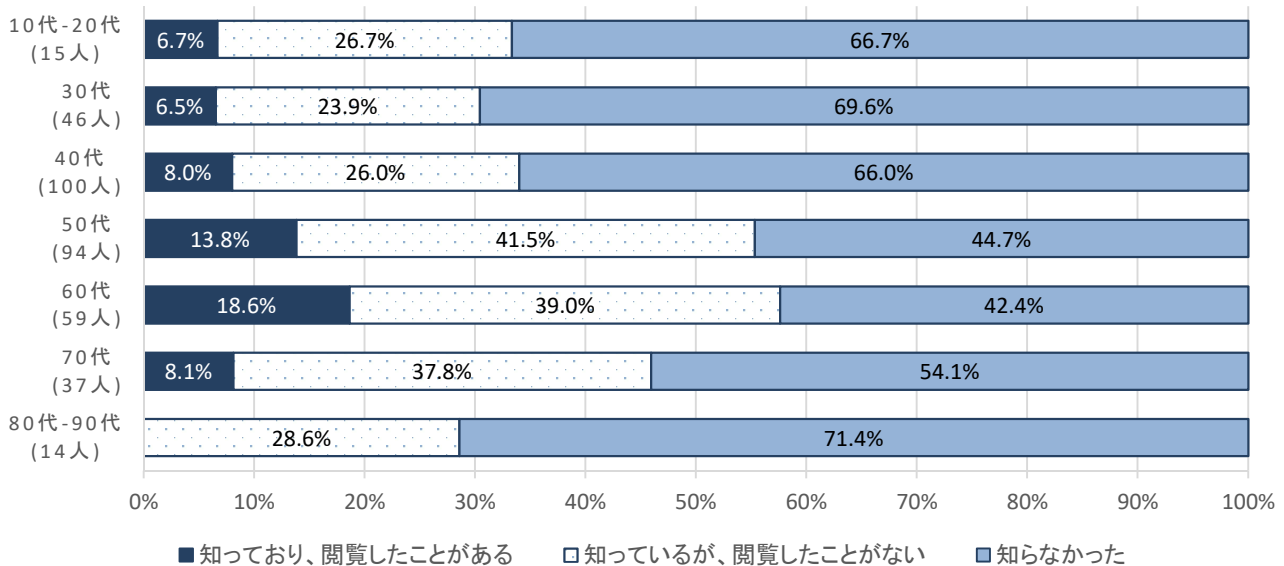
知っており、閲覧したことがある
10.7%



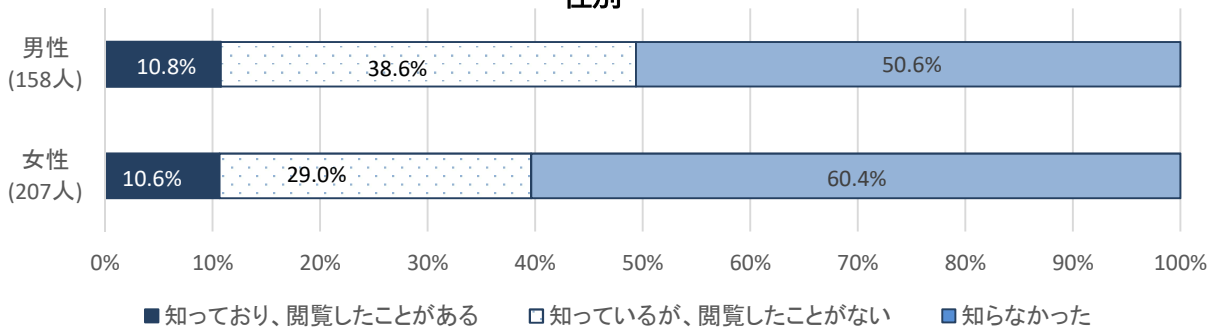
ハザードエリアにお住まいの方のみ抜粋



年代別

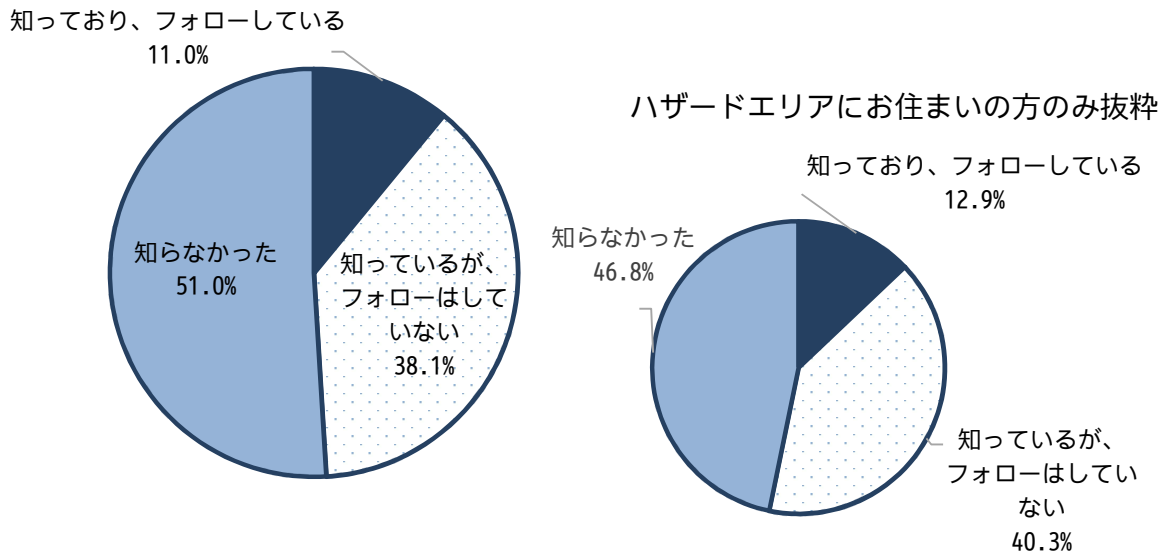


性別

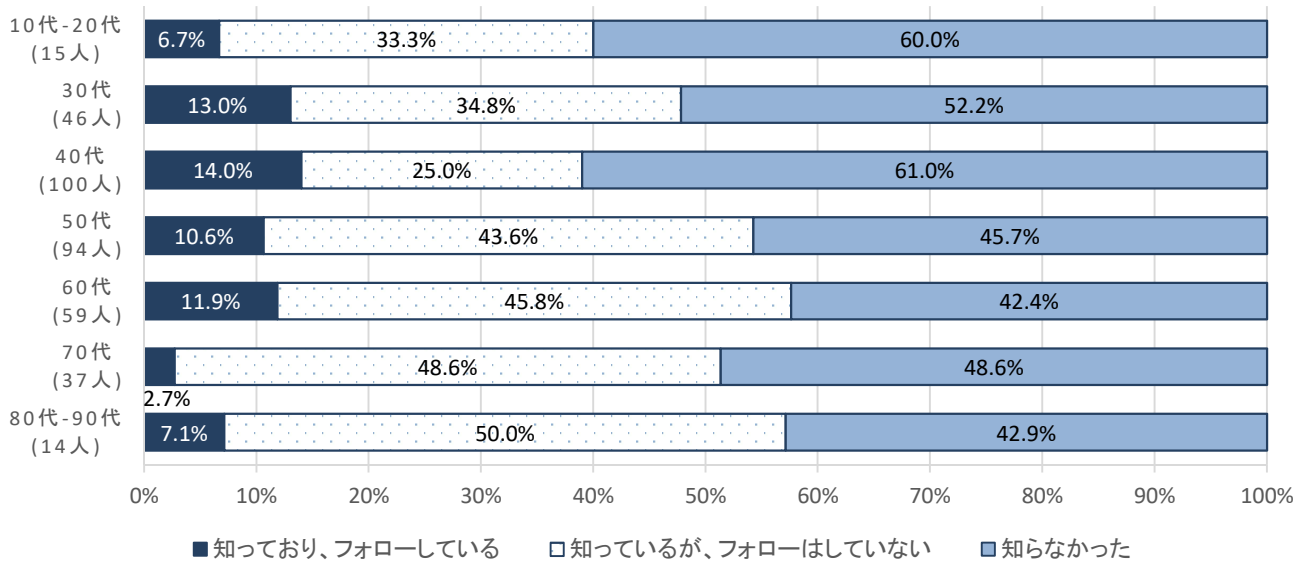


「知っており、閲覧したことがある」「知っているが閲覧したことがない」と回答した方を合わせると43.9%であり、ハザードエリアにお住まいの方に限定すると45.2%であった。また、年代別では、60代で認知度が最も高く57.6%で、性別では、男性のほうが9.8ポイント高かった。

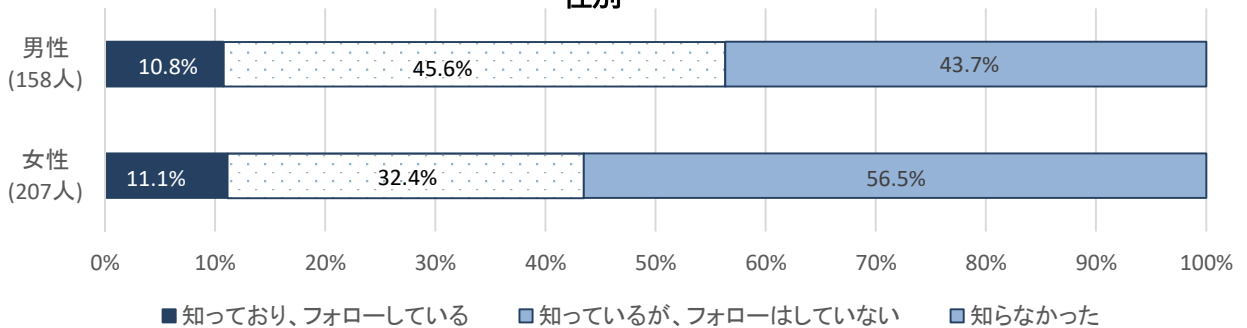
問14 Facebook及びTwitterアカウントの「防災こおりやま【郡山市】」をご存知ですか？
 (1つ選択) (回答者：365人)



年代別



性別



「知っており、フォローしている」「知っているが、フォローはしていない」と回答した方を合わせると49.1%であり、ハザードエリアにお住まいの方に限定すると53.2%に上昇している。また、年代別では、60代で認知度が最も高く57.7%で、性別では、男性のほうが12.9ポイント高かった。

問15 その他、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。（自由記述） (回答者：85人)

【定時放送について】

- ・定時放送は、お年寄りの1日のサイクルの目安になるので続けて欲しい。(30代・女性)
- ・朝昼晩の音楽を変えないでほしい。馴染みとなっており、孫も小さいながらに音楽で時間の変化を感じていると思っています。(60代・女性)
- ・情報伝達の手段は多いに越したことはありません。正確かつスピーディに複数同時発信出来る仕組みが大切だと思います。また、定時放送は子供達も含め生活リズムの一部となっている人たちも多いと思いますので、変える必要はないと思います。(40代・男性)
- ・防災行政無線の定時放送は止めても良いと思います。住んでいる場所がスピーカーに近いので、音がうるさいです。それなのに、実際の放送は何を言っているのか聞き取れません。(40代・男性)

【防災行政無線の音声について】

- ・防災行政無線は、聞き取れない分、ゆっくりとした声で、何回かアナウンスしないと、全く意味がないと思います。(50代・女性)
- ・防災行政無線は、大雨の際は雨音で余計に聞き取りにくくなるため、災害時にもよく聞き取れるよう工夫をして欲しい。(30代・男性)
- ・防災行政無線がスピーカーで流れると、反響がすごくて聞き取りづらくはありましたが、ここ数年は、反響を踏まえて間を置くアナウンスになっており、昔よりもずっと聞き取りやすくなりました。(40代・男性)

【周知方法について】

- ・同じ内容を郡山市の公式LINEで流すなど、DX化を進めるべきだと思う。(40代・男性)
- ・告知が不十分です。広報だけ行なっているという自己満足ではなく、情報弱者（IT機器の扱いに弱い幼い子どもや年配の方々）へ正確に伝わっているかを調べて下さい。(40代・男性)
- ・住民には外国籍の人もいるので、防災メールは多言語化を検討してほしい。(60代・女性)

【設備の充実について】

- ・防災行政無線の数を増やしたり、各家庭で音声が届ける機器を取り付けるなど必要ではないでしょうか？ 全世帯が無理ならば、高齢者宅だけでも対策をしないと、高齢者には全く届かないと思います。(50代・女性)
- ・高齢者や子育て家庭の家には、家庭用防災無線が入れば安心だと思う。(50代・女性)

【防災意識について】

- ・震災を経験した福島県人だからこそ、防災に関してはもっと積極的になったほうがいいことは分かっていますが、時間というのは怖いものであれだけの恐怖が薄れています。今一度、考え直したいと思います。(50代・女性)
- ・台風19号発生時や直後はかなり情報を取っていたが、段々と薄れて行くので、再度アンテナを高くして、郡山市の発信情報を取り入れて行きたいと思います。(50代・男性)
- ・防災行政無線以外の手段(防災メールマガジンやSNS等)を利用して災害情報等取得するようにしたいと思います。(40代・男性)
- ・防災行政無線の音声を聞き逃しても電話番号を知ることができたので、活用したいです。(50代・女性)
- ・定時の音楽が機器の動作確認だとは知りませんでしたので有難うございました。(70代・女性)